## 病院の理念

市民の生命と健康を守るために安全で良質な医療を提供します

## 薬剤部行動目標

- 1. 正確な薬の調剤・調製を行います
- 2. 薬の適正使用を支援し、チーム医療と副作用防止に努めます
- 3. 患者様の立場に立って服薬説明を行います
- 4. 薬剤師としての知識と技術の維持・向上に努めます

## 熊本市民病院薬剤部 教育方針

熊本市民病院薬剤部は、病院の理念と薬剤部行動目標を遵守すべく教育を行い、病院薬剤師として 活躍していくための基礎力と薬の専門職としての知識や技量の養成を目指します

#### 【概要】

クリニカルラダーに沿って、目標をもち業務を行う

#### 【主な指導者】

薬剤部長、薬剤部医療技術主幹、薬剤部主査・主任薬剤師、各種認定等を取得した薬剤師

### 【内容】

- ・薬剤部内での各分野スペシャリストによる講義や勉強会
- ・熊本県病院薬剤師会をはじめとする薬剤師の研修会、医薬品安全使用や薬物療法に関する研修会への参加
- 各種学会等の認定薬剤師、専門薬剤師、指導薬剤師認定取得

#### 【評価法】

- ・随時、指導担当者からフィードバックを行う
- ・新人は夜勤に入るためのチェックリストを確認し、プリセプターおよび担当主査・主任薬剤師が 業務の習得状況について見極め薬剤部長が認証する。認証されたものは夜勤に入ることができる

# 熊本市民病院薬剤師 クリニカルラダー

専門・認定薬剤師を目指す

1<u>0年〜</u> スペシャリスト 責任者・管理者

- ・責任者として薬剤部全体の業務を見越した管理ができる
- ・薬剤部と他部署の交渉、調整ができる
- ・目標に向けてリーダーシップを発揮できる
- ・後輩の育成を行う
- 発表指導を行う

- ・指導薬剤師の取得を目指す
- ・講演会等の企画を行う

<u>6~9年</u> ジェネラリスト 部門リーダー

- ・リーダーとして様々な業務を管理する
- ・業務改善に取り組み提案・実践する
- ・学生実習の指導を行う
- ・院内勉強会で講義を行う

・専門分野をもち、 専門・認定を取得を目指す

・講演・発表を行う

<u>2~5年</u> チーム医療 多くの部署経験

- ・病棟、患者サポートセンター、注射薬調製業務 などの業務を習得する
- ・多職種との連携ができる
- ・新人薬剤師のプリセプターを担当する

・学会発表をする

5カ月~1年 基礎応用 業務理解

- ・病棟業務等の中央業務以外の業務を行う
- ・医薬品の流れを理解する
- ・薬剤部全体の業務を理解する

- ・部内勉強会で発表する
- ・学会や講演会へ参加する

~4か月基礎習得業務習得

- ・社会人としてのマナー習得
- ・調剤/注射払出等中央業務の手順を理解し実践する
- ・医薬品の適正使用を理解する
- ・夜勤等の当番業務ができる

・薬剤部内の講義や 勉強会へ参加する

ジェネラリストとしての 認定取得を目指す